

弾性目地(DS)

RC造におけるタイル張付工事に供される
伸縮調整目地用シーリング材の化粧材

荷 姿



3.5kgセット
粉 体：2.5kg
専用樹脂：1kg

標準施工面積

目地幅10mm、目地深さ5mmの場合

約20m

弾性目地(DS)は、完全受注製品ですので、ご注文からお納めするまで多少お時間を頂くことがございます。あらかじめご了承下さいませ、お願い致します。

【弾性目地】

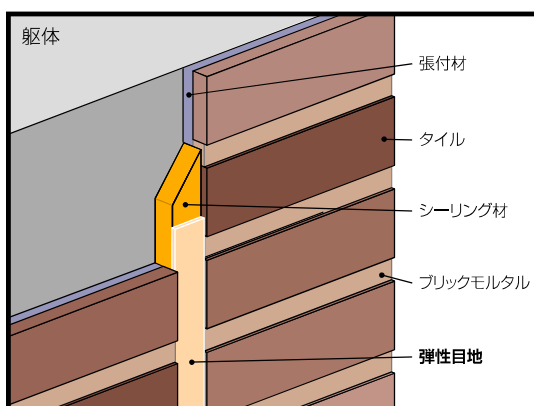
日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0908051
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

【弾性目地専用樹脂】

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0908052
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

弾性目地(DS)は、RC造のタイル張付施工の際、現場仕様により伸縮調整目地を設ける場合に施工するシーリング材の上から塗付け、伸縮調整目地部分とブリックモルタルによる化粧目地部分との色調を合わせる為のシーリング材用化粧材です。



特殊樹脂の力で動きに追従

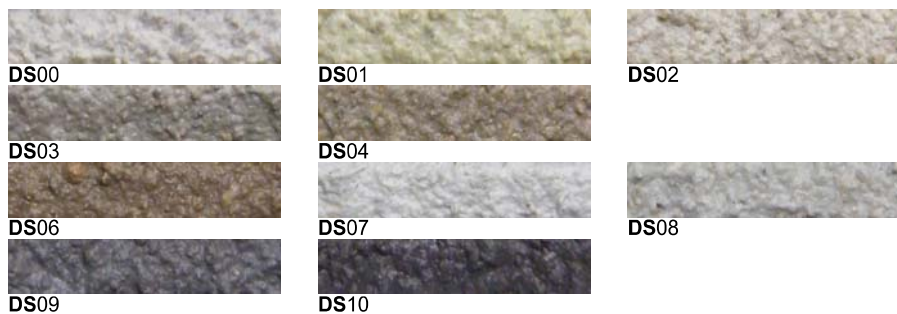
シーリング材によく接着・追従します。永年の研究と豊富な実績がある当社の弾性目地だからこそ為し得る技術開発製品です。

特注色にも対応します

これまでに延べ300色以上の調色実績があり、様々なご要望に柔軟にお応えします。

色 調

弾性目地(DS)は、当社製レンガ積み工事モルタル/粗面仕上げ化粧目地材「ブリックモルタルDS」と色調に互換性があります。本色調は実際の色調と異なる場合があります。



◎ブリックモルタルとの質感の違い

弾性目地(DS)は、結合材に特殊樹脂を使用しますので表面に光沢が残り、同色のブリックモルタルに比べると質感が異なります。そのことで同じ色番号であっても色調に差異があるように見える場合があります。施工前にモックアップ等でご確認下さい。



弾性目地

同色のブリックモルタル

製品データ

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	試験方法
フロー値 [mm]	152.3	JIS R 5201
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.70	JIS A 1174
保水率 [%]	95.3	ろ紙法
シーリング材への付着力 [N/mm]	0.1	社内試験



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工方法
弾性目地はシーリング材ではありません

弾性目地(DS)をPC板や押出成形セメント板、ALCパネル等のワーキングジョイントに使用した場合、シーリング材(目地部)の動きに追従出来ずに破断したり剥落してしまう恐れがありますので使用しないで下さい。



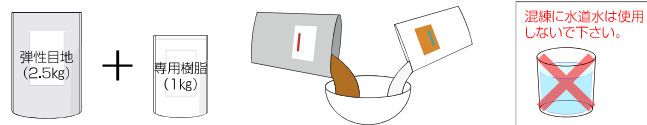
ヘラ押さえ

① 施工前準備

- 弾性目地施工箇所の目地部分は、仕上面より3~5mm落としてJIS A 5788認証のシーリング材が空隙のないように充填されているか確認して下さい。弾性目地の施工は、シーリング材の施工後24時間以上経過した後に行って下さい。
- 弾性目地の施工箇所にホコリ、ゴミなどが付着している時は除去して下さい。
- タイル、レンガ、石材の周辺部に養生を行って下さい。
※ 弾性目地(DS)は、常時水に浸るような場所(水槽内、浴室、大衆浴場、温泉施設の壁など)への施工は出来ません。

② 材料の混練

- 弾性目地(DS)1袋と専用樹脂1袋とをボウル等にあけ、ダマの残らないようによく混練して下さい。
※ 弾性目地(DS)は、水道水を加えて混練しないで下さい。


③ 目地詰め

- 弾性目地は伸縮調整目地材ではありませんので、必ず伸縮調整目地材(シーリング材)を規定される寸法で充填し、硬化させて下さい。
- 弾性目地充填部に隣接するタイル・レンガの表面、その他要所にマスキングを施して下さい。弾性目地は付着すると汚れの除去が困難になりますので十分ご注意ください。
- 直射日光、強風を受けないようシート掛け等によって施工面を保護して下さい。
- 施工前に下地となるシーリング材表面を十分に乾燥させて下さい。
- 上記「② 材料の混練」にしたがって、混合して下さい。
・1セット練りの場合は、大きめのボールなどの容器で大きめのサジなどを用いて十分に混合して下さい。
・まとめて混合する場合は、ハンドミキサーを用いて下さい。
・練り混ぜた弾性目地は20分以内にご使用下さい。
- 練り混ぜた弾性目地を「目地詰め用のチューブ」もしくは「コーキングガン(カートリッジ)」に充填し、目地部に沿ってシーリング材表面に良く密着するようにしぼり出して下さい。
- 材料の表面が乾燥する前にヘラで表面を均して下さい。
- 硬化前にマスキングを除去して下さい。

④ 養生

- 弾性目地が硬化するまで、水がかからない様に十分に養生をして下さい。
※ 硬化する前に、降雨や洗い水等の水分で弾性目地表面が濡れた場合、白く変色する恐れがありますので養生は十分に行って下さい。(2日以上養生)

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

- ※ 色調に不具合の生じる場合がありますので、以下の点に十分ご注意ください。
- 施工時および施工当日中の気温は5℃以上で行なって下さい。
 - 雨かかりは少なくとも雨天時には施工を行なわないで下さい。
 - 養生テープなどで施工部分を密封しないで下さい。(空気が循環できるようにして下さい。)
 - 硬化前に水分が付着しないように保護して下さい。
 - 製品には弊社の指定する材料以外の混入は避けて下さい。(混練の為の水道水も混入しないで下さい。)
 - 製品のお取扱に際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用の上、適切な安全対策を実施して下さい。



弾性目地(DS)は安全に正しくお使い下さい。施工前には必ずカタログや施工要領書、安全データシート等をよく読んで注意点を十分に理解した後に施工を行って下さい。

弾性目地(DS)は、施工環境や施工方法によっては色調に若干の差異が出る場合がありますのでご注意ください。


ISO 14001取得企業
施工要領・SDS等は別途ご請求下さい